

今年度、最終回となる学校運営協議会



永山小学校

(第5回:2月25日開催)

- 学校評価の結果について**
第2回学校評価の結果の説明に基づき、グループごとに詳細の確認をしました。
- 次年度のグランドデザインについて承認されました。**
 - ・R7スローガンをR8学校教育目標とする。
 - ・組織目標…「主体性」を育むことを重視
 - ・児童・教師・学校・地域の取り組みを明示
- 働き方改革について**
 - ①教職員の放課後時間の確保 ②「チーム永小」の推進 ③地域学校協働活動の推進
- 教職員の任用について**
男女比のバランスが悪く(12学級中男性教諭担任は3名)、男性教諭の配置を要望している。委員から学校経営上、教職員の人数増が必須との意見が多数出ました。また、「地域ボランティア」による授業サポート強化の必要性に関してアイデアが出されました。
- 地域学校協働活動について**
ボランティア募集について回覧板や説明会等で周知を図った結果、現在19名が登録している。
成果：大人が授業に入ることによって子供の安心や安全確保、授業の成果向上、教職員の負担軽減
課題：若い世代のボランティア確保、ボランティア連絡手段の徹底



CS協働活動 展開中!

取手東小6年、キャリア学習

2月4日、取手東小では6年生が職業・働くことに関する「キャリア学習」として、地域ボランティアをお招きして授業を行いました。講師は白山幼稚園の保育士の方。幼児への対応などについて丁寧にお話をしてくださいました。また、子どもたちからの要望が多かった、カフェ店員の話は、学校の先生がご自身のアルバイト体験をもとに話をし、子どもたちは興味深そうに聞き入っていました。



藤代小 6年 家庭科

2月5日、藤代小6年生の家庭科の授業にもボランティアの方々がサポートに。何をつくっているかは、ヒミツなのです。



六郷小学校



プログラミング！

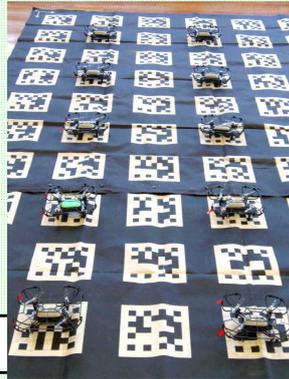
ドローンで学ぶ

4・5・6年生

ICT活用能力の育成に重点的に取り組んでいる六郷小学校。学校運営協議会の委員さんからの提案で、とりで利根川花火大会で素晴らしいドローンショーを披露された会社の協力を得て、ドローンを使ったプログラミング学習が実現しました。体育館に集まった4、5、6年生の児童に向けて、ドローンの操作に始まり、意図した動きをタブレットにプログラミングして動かしてみることで、丁寧に指導してくださいました。授業は「異年齢集団」によるグループ学習。児童の人数が少なくても、コミュニケーション能力や協調性の育成にしっかり取り組んでいます！



授業をしてくださった皆さん



授業で使ったドローンは10機 →

デモンストレーションで
体育館を飛ぶドローン



タブレットの操作画面



グループ活動開始！

⇒
この輪の中を通す操作をします。子供たちはすぐにコツをつかんで上手に操作していました。



見事にドローン通過！（赤枠）



青い輪の中に着陸させます



教育長も挑戦中！



講師の方々に操作のしかたをよく教わりながら取り組んでいます！



プログラミングに挑戦中！